

Language Competence ルール

翻訳英文法のルール

No.	翻訳英文法のポイント	内容説明<センテンス・レベル>文 例
1	原文の流れを乱さずに訳す	原文の語順にできる限り従う (特に、接続詞や前置詞、関係代名詞がからむ場合に留意する) Some people have to make the same mistake several times before they have made it. (～した後で、はじめて…)
2	名詞の中に文を読む	名詞の中に動詞的な意味が含まれる場合、前後関係から主語・目的語などを補って文章の形に読みほどこし、適切な接続詞を補って訳す Distance lends enchantment to the view. (遠くから見れば、景色は魅力的になる)
3	主語を表わす所有格	所有格+名詞 → 主語+動詞 と読みほどこし、適当な接続詞を補って訳文にまとめる His failure was a surprise to us all. (彼が失敗したので、みんなびっくりした)
4	目的語を表わす所有格	所有格+名詞 → 動詞+目的語 と読みほどこしてから訳す He hurried to his brother's rescue. (彼は、弟を救助するために急いだ)
5	of + 名詞…主語を表わす場合	A of B に出会ったら、次項 6. のケース (目的語を表わす) と比較検討し、主語を表わすと確認されたら「B が A する」の意で訳す The love of a mother for her children is infinite. (母が子供を愛する思いは無限だ)
6	of + 名詞…目的語を表わす場合	A of B に出会ったら、前項 5. のケース (主語を表わす) と比較検討し、目的語を表わすと確認されたら「B を A する」の意で訳す The writing of a letter in English is no easy task. (英語で手紙を書くのは結構手間がかかる)
7	無生物主語の構文	主語 (無生物) + 他動詞+目的語 (人) は、元の目的語を主語に、他動詞を自動詞に、無生物主語を副詞句 (節) に転換して訳す This road will take you to the station. (この道を行けば駅に出ます)
8	A good swimmer の型	形容詞 (A) + 動作者 (B) の型で、「B をするのが A である」の意味の場合、その意味に即して文章を読みほどこして訳す He is a good swimmer. (彼は泳ぎがうまい)
9	人称代名詞・指示代名詞	代名詞は切る (訳さない)。但し、切ると文意が曖昧になる時は元の名詞に戻して訳したり、場合により「自分」という表現を用いる You must remember that the author is not drawing a faithful portrait of himself. (you → 訳さない / himself → 自分)
10	反復を避けるための That, One	前項 9. のケース同様、原則として切る。切ると文意が曖昧になる時は、元の名詞に戻して訳す The dullest biographies are those of politicians. (伝記の中でいちばん退屈なのは、政治家の伝記だ)
11	関係代名詞 I … 接続詞を補う	適当な接続詞 (if, when, though, since-理由-など) を使って分解できないか検討し、接続詞+代名詞の形に分解して訳す Anybody who knows him won't believe that. (→ Anybody, if he knows him 彼を知ってさえいれば、誰も…)
12	関係代名詞 II … 分解する	接続詞を補っても一旦切ってもうまく処理できれば、関係代名詞を外してよく把握しなおし、その内容を日本語として表現する This is the point beyond which I've never been. (ここから先は、私もまだ行ったことがありません)
13	形容詞・副詞を述語に	Many や Some が出てきたら、述語に移したほうがよいかどうか検討し、よいとなれば「～が多い」「～もある」と訳す Some birds cannot fly well. (うまく飛べない鳥もある)
14	文修飾の副詞	副詞が、文修飾の副詞である (It is ~ that … と書換えられる) 場合、述語として訳す She naturally got angry. (→ It was natural that she got angry. 彼女が怒ったのは当然だ)
15	形容詞を副詞に	All, Every, Each, あるいは Both などが形容詞として用いられている時は、副詞に読み換えて訳すと効果的である Every person has a right to defend himself. (人は誰でも自分を守る権利がある)
16	比較級・最上級	①「～とくらべると」「もっと～になる」といった表現を用いる/②一旦切る/③ "more than any other ~" → "Nothing is so … as ~" に変換 The Japanese enjoy the changes of the seasons more than any other people. (日本人ほど … はない)
17	否定のからんだ比較表現	できるだけ原文の流れに従う (一旦切るのが有効)。その後で、必要なことばを補足する We can no more live without sleep than without food. (人間は、眠らなくては生きてゆけない。食わなくては生きてゆけないのと同じことだ)
18	as … as の構文	できるだけ原文の流れに従う (一旦切るのが有効)。その後で、「…と同じである」「…に劣らない」などの表現でまとめる Light is as necessary as fresh air is for health. (光は健康に不可欠である。新鮮な空気が必要なのと変わりはない)